

鳥取県警察官採用試験 (令和7年4月採用予定 警察官A・B (1回目)) 受 験 案 内

〔 この警察官採用試験は、鳥取県、大阪府を希望する方を対象とした試験です。
(ただし、大阪府を希望してこの試験を受けることができるのは、男性に限ります。) 〕


◆鳥取県人事委員会◆ 〒680-8570 鳥取市東町一丁目 271 鳥取県庁第二庁舎 7階
電話(0857)26-7553 FAX(0857)26-8119 インターネット<https://www.pref.tottori.lg.jp/jinji/>

警察官Aは大学卒業(見込み)の方、警察官Bは大学卒業(見込み)以外の方を対象とした試験です。

- ◎ この試験の採用候補者(既卒者)は、欠員等の状況によっては、令和6年10月1日採用となる場合があります。
- ◎ 男性の受験者(警察官(チャレンジコース)を除く)は、大阪府を第一又は第二志望として選択できます。
(詳細は6ページ「受験申込書記載要領」参照)

1 受付期間・試験日・試験会場・第1次試験合格者発表日・採用候補者発表日

受 付 期 間	<p>【インターネット】 3月1日(金) 午前9時 ～4月12日(金) 午後5時</p> <p>◎できるだけインターネットによる申込みをお願いします。 ◎申込みが完了すると「申込完了通知メール」が送信されます。期間内に申込みが完了しないものは受け付けられませんので、必ず確認してください。 ◎受付期間終了直前はアクセスが集中しシステムの操作がしにくくなったり、システムメンテナンス等により急速システムが使用できなくなることがありますのでご注意ください。</p> <p>【郵便・信書便・持参】 3月1日(金)～4月12日(金)</p> <p>◎郵便又は信書便の場合は、4月12日(金)までの消印等(4月12日までに受け付けたことが明確に確認できるもの)のあるものに限り受け付けます。 ◎持参による場合の受付時間 8:30～17:15 土曜日、日曜日及び祝日は閉庁日のため受け付けておりません。 上記の受付日・時間以外に持参されても、理由の如何を問わず受理しません。</p> <p>※申込み手続きは余裕を持って早めに行ってください。 「9 受験申込手続」(5ページ)をご確認ください。</p>
第 1 次 試 験	<p>5月12日(日)</p> <p>◎開場時刻 8:20 ◎試験開始時刻 8:40 ◎試験終了予定時刻 12:10 (警察官(チャレンジコース)) 13:00 (警察官(チャレンジコース)以外)</p> <p>[試験会場] 鳥取会場：鳥取県庁(鳥取市東町一丁目220) 米子会場：国際ファミリープラザ(米子市加茂町二丁目180) 東京会場：東京都内 大阪会場：大阪府内 } 決定次第、ホームページ等でお知らせします。</p>
第 1 次 試 験 合格者発表日	5月22日(水) 午後2時(予定)
第 2 次 試 験	<p>6月24日(月)～26日(水) (予定)</p> <p>◎第2次試験の時間割は別途通知します。 [試験会場] 鳥取県警察本部(鳥取市東町一丁目271) 鳥取県庁(鳥取市東町一丁目220) 鳥取県警察学校(鳥取市伏野46-5)</p>
採 用 候 補 者 発 表 日	7月25日(木) (予定)

◆鳥取県職員採用HP(必ず事前にご確認ください)  <https://www.pref.tottori.lg.jp/jinji/saiyou/>

2 試験区分・採用予定者数・職務内容

試験区分		採用予定者数	職務内容	
警察官 A	警察官 (男性)	15名程度	警察官として、個人の生命、身体及び財産の保護、犯罪の予防、鎮圧及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締りその他公共の安全と秩序の維持の任務に従事します。 なお、(武道)については、上記に加え、柔道又は剣道の訓練に係る指導に当たることがあります。 また、(サイバー犯罪捜査官)については、上記に加え、サイバー犯罪の捜査業務等に従事します。	
	警察官 (女性)	2名程度		
	警察官 (武道)	柔道		1名程度
		剣道		1名程度
	警察官 (サイバー犯罪捜査官)	2名程度		
警察官 (チャレンジコース)	3名程度			
警察官 B	警察官 (チャレンジコース)	3名程度		

- (注) 1 上記7つの試験区分のうち、1つを選んで受験してください。
 2 上記のほか大阪府の警察官(男性)2名程度の採用予定(令和7年4月以降採用予定)があり、鳥取県警察官と併願することもできます。(詳細は6ページの受験申込書記載要領[府県志望順位]参照。)
 3 試験の結果によっては、第1次試験合格者なし又は採用候補者なしとする場合もあります。
 4 採用予定者数は、今後の欠員等の状況により変更になる場合があります。
 5 警察官(武道)、警察官(サイバー犯罪捜査官)及び警察官(チャレンジコース)については、性別を問いません。

3 受験資格

- (1) 年齢
 ア 警察官 A
 1989(平成元)年4月2日以降に生まれた人
 (警察官(サイバー犯罪捜査官)を志望される場合は1986(昭和61)年4月2日以降に生まれた人、大阪府を志望される場合は1991(平成3)年4月2日から2007(平成19)年4月1日までに生まれた人)
 イ 警察官 B
 1989(平成元)年4月2日から2007(平成19)年4月1日までに生まれた人
- (2) 学歴
 ア 警察官 A
 学校教育法による大学(短期大学を除く。)を卒業した人又は令和7年3月31日までに卒業する見込みの人(人事委員会が同等の資格があると認める人を含む。)
 ※ 「人事委員会が同等の資格があると認める人」については、鳥取県職員採用のホームページをご覧ください。(該当する場合は、警察官 A の対象となり、警察官 B の受験はできませんので、ご注意ください。)
 イ 警察官 B
 警察官 A 以外の人(ただし、学校教育法による高等学校、中等教育学校又は特別支援学校高等部(各学校の専攻科を除く。)を令和7年3月31日までに卒業又は修了する見込みの人は受験できません。9月に実施予定の警察官 B (2回目)を受験してください。)
- (3) その他
 ア 警察官(武道)を志望される場合は、上記(1)(2)のほかに、次の要件を満たす必要があります。
 (ア) 柔道については、公益財団法人講道館が認定する柔道3段以上の段位を有すること
 (イ) 剣道については、公益財団法人全日本剣道連盟が認定する剣道3段以上の段位を有すること
 イ 警察官(サイバー犯罪捜査官)を志望される場合は、上記(1)(2)のほかに、次の要件を満たす必要があります。
 情報処理の促進に関する法律第9条第1項に規定する情報処理安全確保支援士試験又は第29条第1項に規定する情報処理技術者試験に合格していること(基本情報技術者試験、ITパスポート試験、情報セキュリティマネジメント試験及び初級システムアドミニストレータ試験を除く。)
 ※ (武道)・(サイバー犯罪捜査官)の段位・資格については、受験申込締切日(4月12日)までに取得しているものに限り、第2次試験の際、**段位・合格を証明する書類の写しを持参してください。**
 ※ これらの資格を有する人でも、(武道)・(サイバー犯罪捜査官)以外の試験区分で受験することもできます。
- (4) 欠格要件
 次のいずれかに該当する人は受験できません。
 ・日本国籍を有しない人
 ・地方公務員法第16条等の規定により地方公務員となることができない人
 ○禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
 ○志望する各府県の職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない人
 ○日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
 ○地方公務員法附則(平成11年12月8日法律第151号)による経過措置としての準禁治産者
- (5) その他
 大阪府を志望される場合は、基準が異なる場合がありますので、詳細は大阪府にお問い合わせください。
 (大阪府警察官採用センター 電話：0120-370-314)

4 試験内容

(1) 警察官 A (チャレンジコース以外)

試験種目	配点	内容
第1次試験	教養試験	150点 警察官として必要な一般的な知識及び知能(社会科学・人文科学・自然科学に関する知識、文章理解・判断推理・数的推理・資料解釈等の能力)についての大学卒業程度の筆記試験 [多肢選択式…50問 2時間]
	適性検査	— 職務遂行等に関する適性についての検査
	資格加点	20点 別表1に掲げる資格等を有する者に対し、1分野10点(2分野以上の場合20点)を加点(加点対象及び申請方法は別表1のとおり)(警察官(男性)、警察官(女性)受験者のみ)
第2次試験	人物試験	500点 個別面接による人物についての口述試験
	論文試験	200点 警察官として必要な識見、思考力、表現力などの能力についての筆記試験 [1問 1時間]
	身体検査	— 警察官の職務に求められる身体検査(検査項目は別表2のとおり。)
	体力検査	— 警察官の職務に必要な基礎体力の検査 (シャトルラン、反復横跳び、立幅跳び、上体起こし、長座体前屈、握力)
	実技	200点 武道に関する実技試験(警察官(武道)受験者のみ)
専門試験	200点 情報処理に関する専門的知識、技術等についての筆記試験 (警察官(サイバー犯罪捜査官)受験者のみ) [穴埋め式4問、多肢選択式15問、記述式6問 2時間]	

- (注) 1 第2次試験の試験種目並びに第1次試験及び第2次試験の種目別配点は鳥取県のもので、大阪府はこれと異なります。
 2 大阪府のみ志望する人については、第1次試験で実施する適性検査を受ける必要はありません。

- 3 第1次試験日に実施する適性検査の評価は、第2次試験で行います。(第1次試験合格者のみ判定します。)
- 4 資格加点があるのは鳥取県のみです。(大阪府は加点されません。)
- 5 第2次試験は第1次試験合格者に対して行います。
- 6 第2次試験以降の手続きは警察本部が実施します。
- 7 試験種目のうち、いずれかの試験種目を欠席又は棄権した場合は、採点対象外となります。
- 8 教養試験の例題及び論文試験の過去3年間の問題は、鳥取県職員採用のホームページに掲載します。

＜別表1＞ 資格加点の対象及び申請方法（警察官（男性）、警察官（女性）受験者のみ）

対象	分野	資格・免許・検定（資格等）	証明書類
	英語	実用英語技能検定（英検） 2級以上 TOEIC 470点以上 （団体特別受験制度（IPテスト）によるものを除く） TOEFL（PBT） 460点以上 TOEFL（CBT） 140点以上 TOEFL（iBT） 48点以上 国際連合公用語英語検定試験 C級以上	合格証明書、 公式認定証、 スコアレポートなど
中国語	中国語検定試験 3級以上 漢語水平考試 4級以上かつ180点以上（平成21年12月13日以前に実施された試験については3級以上） TECC 400点以上		
韓国語	ハングル能力検定試験 準2級以上 韓国語能力試験 4級以上		
ベトナム語	実用ベトナム語技能検定 4級以上		
スペイン語	スペイン語技能検定 4級以上 DELE B1以上		
柔道	2段以上（公益財団法人講道館の段位に限る）	段位証書、段位 証明書など	
剣道	2段以上（公益財団法人全日本剣道連盟の段位に限る）		
財務	日商簿記検定試験 2級以上	合格証書など	
情報処理	情報処理安全確保支援士試験又は情報処理技術者試験により取得した 経済産業省管轄の国家資格		
公認心理師 又は 臨床心理士	公認心理師法第28条に規定する公認心理師登録簿への登録又は 公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会が認定する臨床心理士の資 格	公認心理師登 録証、臨床心理 士資格登録証 明書など	
申請方法	<p>1 資格等の申請 受験申込書に申請する資格等について記載し、資格等を証明する書類の写し（A4用紙に複写した もの）を受験申込書と一緒に提出（インターネットにより申し込む場合はファイルを添付）してくだ さい。 ※TOEICの公式認定証について デジタル公式認定証の場合は、PDFファイルの添付又はA4用紙に印刷したものにより提出して ください。</p> <p>2 第1次試験当日 資格等を証明する書類の原本を第1次試験に持参してください。 ※受験申込時に、TOEICのデジタル公式認定証を提出した場合は、原本を持参する必要はありま せん。</p> <p>※受験申込時に取得済みで、かつ資格等を証明する書類がある資格等に限りま す。 ※「公認心理師又は臨床心理士」は、両方取得していても加点は10点としま す。 ※受験申込書に資格加点の記載がない場合、受験申込時に証明書類の写しの提出がない場合、第1次試験 時に証明書類の原本により資格等の確認ができない場合は加点されません。</p>		

＜別表2＞ 身体検査の項目及び基準一覧表

検査項目	基 準	
	鳥取県	大阪府 警察官（男性）
身長		詳しくは大阪府警察ホームページをご確認ください。
体重		詳しくは大阪府警察ホームページをご確認ください。
視力	両眼とも、裸眼視力が0.6以上又は矯正 視力が1.0以上	両眼とも、裸眼視力が0.6以上又は矯正視力が1.0以上
色覚	職務執行に支障がないこと	警察官としての職務遂行に支障のない状態であること
聴力	職務執行に支障がないこと	警察官としての職務遂行に支障のない身体的状態であること
一般内科系検査	職務執行に支障がないこと	警察官としての職務遂行に支障のない身体的状態であること
四肢の運動機能	職務執行に支障がないこと	警察官としての職務遂行に支障のない身体的状態であること

- ※ 一般内科系検査にはレントゲン検査もあります。
 ※ 大阪府を志望される場合は、基準が異なる場合がありますので、詳細は大阪府にお問い合わせください。
 （大阪府警察官採用センター（電話：0120-370-314））

(2) 警察官（チャレンジコース）（A、B共通）

試験種目	内 容
第1次 試験	基礎能力試験 職務に共通して求められる基礎的な能力についての筆記試験（SPI3（基礎能力のみ）） [多肢選択式…70分]
	適性検査 職務遂行等に関する適性についての検査
第2次 試験	人物試験 個別面接による人物についての口述試験
	論文試験・ 作文試験 警察官として必要な識見、思考力、表現力などの能力についての筆記試験 [1問 1時間] （論文試験は警察官A受験者のみ、作文試験は警察官B受験者のみ。）
	身体検査 警察官の職務に求められる身体検査（検査項目は別表2のとおり。）
	体力検査 警察官の職務に必要な基礎体力の検査 （シャトルラン、反復横跳び、立幅跳び、上体起こし、長座体前屈、握力）

- (注) 1 試験の難易度は、警察官Aは大学卒業程度、警察官Bは高校卒業程度です。
 2 第1次試験日に実施する適性検査の評価は、第2次試験で行います。(第1次試験合格者のみ判定します。)
 3 第2次試験は第1次試験合格者に対して行います。

- 4 第2次試験の配点は、人物試験500点、論文試験・作文試験200点です。
- 5 第2次試験以降の手続は警察本部が実施します。
- 6 試験種目のうち、いずれかの試験種目を欠席又は棄権した場合は、採点対象外となります。
- 7 論文試験、作文試験の過去3年間の問題は、鳥取県職員採用のホームページに掲載します。

5 第1次試験合格者及び採用候補者の決定方法（鳥取県警察官の場合）

(1) 決定方法

第1次試験合格者は下表のとおり決定します。

また、採用候補者は第1次試験の得点にかかわらず、下表のとおり決定します。

	警察官（男性） 警察官（女性）	警察官（武道） 警察官（サイバー犯罪捜査官）	警察官（チャレンジコース）
第1次試験合格者の決定方法	教養試験と資格加点の得点を合計した得点の高い順に決定	教養試験の得点の高い順に決定	基礎能力試験の得点の高い順に決定
採用候補者の決定方法	第1次試験で実施する適性検査の結果と第2次試験の結果により決定		

※資格加点以外の各試験種目にはそれぞれ一定の基準があり、この基準に満たない場合は、合計得点に関わらず不合格とします。

(2) 証明書等

採用候補者の決定後、採用までに受験資格の確認のため卒業証明書等を提出していただく場合があります。

なお、申込書等の記載事項に虚偽、錯誤又は脱漏があると、採用されない場合があります。

6 第1次試験合格者及び採用候補者の発表

(1) 第1次試験合格者及び採用候補者の受験番号を鳥取県職員採用のホームページに掲載し、併せて県庁本庁舎及び警察本部庁舎の1階屋内掲示板に掲示するとともに、第1次試験合格者及び採用候補者に通知します。

(2) 大阪府の第1次試験合格者及び最終合格者には、大阪府から通知があります。

7 試験結果の開示等

この採用試験の結果については、鳥取県個人情報保護条例第14条第1項の規定により、次の表のとおり人事委員会事務局及び警察本部警務部警務課の窓口で開示を請求することができます。

開示の時期は、大阪府志望の有無等によって異なりますので、注意してください。

第2次試験の開示手続等の詳細については、鳥取県警察本部警務部警務課人事第二係（警察本部（代表）0857-23-0110）までお問い合わせください。

試験の開示手続等の問い合わせ及び試験結果の開示の請求は、平日午前8時30分から午後5時15分までの間の受付となります。

開示対象の試験	開示請求ができる人	開示の内容	開示期間	開示場所
第1次試験	鳥取県のみを志望している受験者本人	試験種目ごとの得点及び合計得点並びに順位（警察官（チャレンジコース）にあつては、順位のみ）※2	第1次試験合格者発表日から1年間	鳥取県人事委員会事務局（鳥取県庁第二庁舎7階）
	鳥取県を第一志望、大阪府を第二志望とし、鳥取県の第1次試験を合格した受験者本人※1			
	鳥取県を第一志望、大阪府を第二志望とし、鳥取県の第1次試験を不合格となった受験者本人※1		第二志望の最終合格者発表日から1年間	
第2次試験	受験者本人	試験種目ごとの得点及び合計得点並びに順位※2	採用候補者発表日から1年間	鳥取県警察本部警務部警務課（鳥取県警察本部庁舎3階）

※1 大阪府を併せて志望している受験者に開示するのは、鳥取県の第1次試験の結果です。

※2 いずれかの試験において成績が設定された基準に満たなかった場合には順位はありません。

試験結果の開示の請求は、受験者本人が運転免許証、学生証等の写真により本人であることが確認できるものを携帯して、直接開示場所へおいでください。電話、はがき等による請求では開示できませんので注意してください。

また、希望者には郵送により試験結果を通知しますので、通知を希望する受験者は、第1次試験日当日に84円分の切手を貼った受取先明記の通知用封筒【長形3号（12.0cm×23.5cm）】を持参してください。試験当日に通知用封筒を持参しなかった場合、受取先が受験者本人以外の場合は、郵送による通知はできません。

8 採用方法及び給与等（鳥取県警察官の場合）

(1) 採用方法

採用候補者は、鳥取県警察本部長が作成する採用候補者名簿に成績順に登載されます。鳥取県警察本部長は、欠員等の状況を考慮しながら、名簿に登載された人のうちから採用者を決定します。

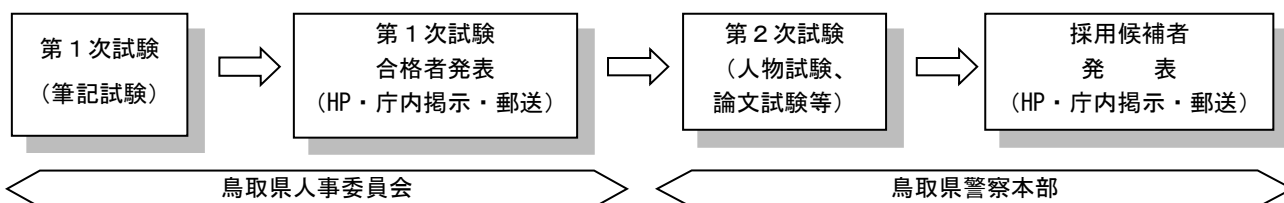
なお、採用候補者名簿は、名簿確定の日から原則として2年間有効です。

(2) 採用時期

採用は、原則として令和7年4月1日の予定ですが、既卒者については、欠員等の状況によっては、令和6年10月1日に採用されることもあります。ただし、成績下位の者については、欠員等の状況により、令和7年4月2日以降の採用となる場合があります。

- (3) 採用後の処遇
採用後は、巡査に任命され、見習生として警察学校に入校し、所定の初任教育を受けた後、それぞれの勤務地に配属されます。
また、実力次第で管区警察学校又は警察大学校に入校して幹部としての教育を受ける機会を与えられ、上位の階級へ昇進する道が開かれています。
- (4) 給与
ア 初任給
警察官A 月額237,400円、警察官B 月額198,600円
※一定の職歴等がある人は、その経歴に応じて所定の金額が加算されます。
※警察官Aで大学院修了、警察官Bで短期大学卒業など、それぞれ大学4年、高校3年を超える学歴がある人は、これより高い額になります。
- イ 昇給
原則として毎年1回、4月1日に行われます。
- ウ 諸手当
扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当、時間外勤務手当などが、それぞれの条件に応じて支給されます。
※令和6年4月1日現在。採用時まで給与改定があった場合は、それによります。
- (5) 勤務制、休日、休暇
ア 勤務制
職種、勤務内容により、通常勤務と交替制勤務に大きく分かれます。
通常勤務：午前8時30分から午後5時15分まで（正午から午後1時まで休憩）
交替制勤務：職務により異なります。
- イ 休日
通常勤務：土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
交替制勤務：当番日、非番日、日勤日又は週休日のローテーション（週休日は3週間につき6日）
- ウ 休暇等
年次有給休暇（年間20日。1時間単位で取得可能）、特別休暇（結婚、出産、育児関係、夏季他）、病気休暇など
- (6) 勤務場所における受動喫煙防止措置等
敷地内禁煙

【申込から採用までの流れ】



9 受験申込手続

- (1) インターネットにより申し込む場合
鳥取県の電子申請サービスのトップページ (<https://apply.e-tumo.jp/pref-tottori-u/>) にアクセスし、画面上の注意事項に従って申し込んでください。



なお、受付期間終了後は申込内容の変更はできません。

* 注意事項

- ・受験票作成にプリンタが必要です。お持ちでない場合はコンビニエンスストアのプリントサービス等をご利用いただくか、郵送・信書便又は持参により申込みをお願いします。
- ・ご使用の機器や環境によっては、一部対応できない場合があります。
- ・資格加点を希望される申込者は、資格等を証明する書類の写しのファイルを添付してください。

【申込手順】

①パソコン、スマートフォンの環境設定

「pref-tottori@apply.e-tumo.jp」からのメールを受信できるように設定してください。

なお、スマートフォン以外の携帯電話からの申込みはできません。

②受験申込み

申込みが完了すると、「申込完了通知メール」、「審査完了通知メール」の電子メールが順次、申込みの際に登録したアドレスに送信されます。

申込後直ちに「申込完了通知メール」の電子メールが届かない場合又は申込後2日（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）経っても「審査完了通知メール」の電子メールが届かない場合は、鳥取県人事委員会事務局までお問い合わせください。

これらの電子メールに記載されている整理番号とパスワードは受験票作成の際に必要ですので、メールを削除しないように注意してください。

③受験票の作成 ※4月25日（木）頃に申込みの際に登録したアドレスに電子メールが送信されます。

次の方法により受験票を自分で作成し、試験当日に持参してください。

- ・「受験票作成依頼メール」の電子メールが届いたら、鳥取県の電子申請サービスのトップページ (<https://apply.e-tumo.jp/pref-tottori-u/>) にアクセスし、画面上部にある「申込内容照会」をクリックします。
- ・「申込完了通知メール」に記載されている整理番号とパスワードを入力し申込内容を表示させます。
- ・受験票様式（PDFファイル）をダウンロードのうえ印刷します。
- ・印刷した様式から切り取り線に沿って受験票を切り取り、写真を貼ります。

※ 「受験票作成依頼メール」は、4月25日（木）頃に送信されます。

(2) 郵便、信書便又は持参により申し込む場合

提出書類	①申込書 1部 記載要領をよく読んで、受験申込書・受験票に必要な事項を記入の上、提出してください。 (写真の貼付、履歴書等は申込時には不要です。) ※ 申込みできる試験区分は、1つに限ります。 ※ 資格加点を希望される申込者は、資格等を証明する書類の写しを提出してください。 ②返送用封筒 1通 受験票を郵便により返送するため、 84円分の切手を貼り、受験票の受取先を明記した封筒〔長形3号(12.0cm×23.5cm)〕を併せて提出 してください。
申込先	鳥取県人事委員会事務局 所在地：鳥取市東町一丁目271 鳥取県庁第二庁舎7階 電話(0857)26-7553 【郵送又は信書便で申し込む場合】 宛先：〒680-8570 鳥取市東町一丁目271 鳥取県人事委員会事務局 ※ 封筒の表に赤字で「 警察官受験 」と書いてください。 ※ 郵便の場合、特定記録などによるのが確実です。 万が一未着等の事故が発生しても、受付期間内に郵便又は信書便で申し込んだことが明確に確認できない場合は、理由の如何を問わず受理しません。(郵便局又は信書便事業者で交付される受領証等は、受験票が届くまで大切に保管しておいてください。) ※ 受付期間内に郵便又は信書便で申し込んだ場合であっても、切手料金不足等により申込者に返送され、結果的に受付期間外の申込みとなった場合など、申込者の責による申込みの遅延等の場合、理由の如何を問わず受理しません。 【持参により申し込む場合】 鳥取県人事委員会事務局(上記)へ、直接ご持参ください。
受験票の交付	受験票は、提出いただいた返送用封筒により後日郵送しますが、 4月25日(木)までに到着しないときは、鳥取県人事委員会事務局までお問い合わせください。

受験申込書記載要領

黒又は青のボールペン・万年筆を用い(鉛筆は不可。)、※欄(受験番号、人事委員会処理欄)を除く全ての欄にもれなく記入してください。

該当する□の中にはレ印を付し、その他の該当する項目は○で囲んでください。

記載事項に不正があると受験が無効となる場合があります。

また、受付期間終了後は、申込内容の変更はできません。

【試験区分】

鳥取県警察官採用試験は、7つの試験区分に分かれていますので、受験する区分を1つ選んでください。

【性別】

警察官(武道)、警察官(サイバー犯罪捜査官)、警察官(チャレンジコース)の申込者のみ記入してください。

【府県志望順位】

この試験は、令和7年4月以降採用予定の大阪府の警察官(男性)の採用試験を併せて行いますので、男性に限り、警察官(チャレンジコース)以外の試験区分では、第一志望又は第二志望として大阪府を選択することができます。

ただし、鳥取県を第二志望とすることはできません。

また、第一志望の鳥取県で第1次試験に合格した場合、第二志望はなかったものとみなします。

【現住所及び緊急連絡先】

棟、号室まで正確に記入してください。携帯電話をお持ちの場合には、その番号と電子メールアドレスも記入してください。緊急連絡先が現住所と同じ場合は、「同上」と記入してください。

【第1次試験合格通知先】

現住所と異なる場合は、通知先住所の郵便番号、住所、氏名を正確に記入してください。現住所と同じ場合は記入不要です。

【学歴】

警察官Aの申込者は最終学校名及びその直前の学校名について記入してください。また、受験資格を満たす学歴については、必ず記載してください。専修学校については、4年制のものに限ります。

警察官Bの申込者は中学校以降のものについて記入してください。

なお、「卒業見込」とは来春卒業見込みのことを、「在学」とは来春以降も在学可能であることをいいます。

【資格加点】

警察官(男性)、警察官(女性)の申込者のうち資格加点の希望者のみ記入してください。

【段位・資格等】

警察官(武道)・警察官(サイバー犯罪捜査官)の申込者のみ記入してください。

10 個人情報取扱い

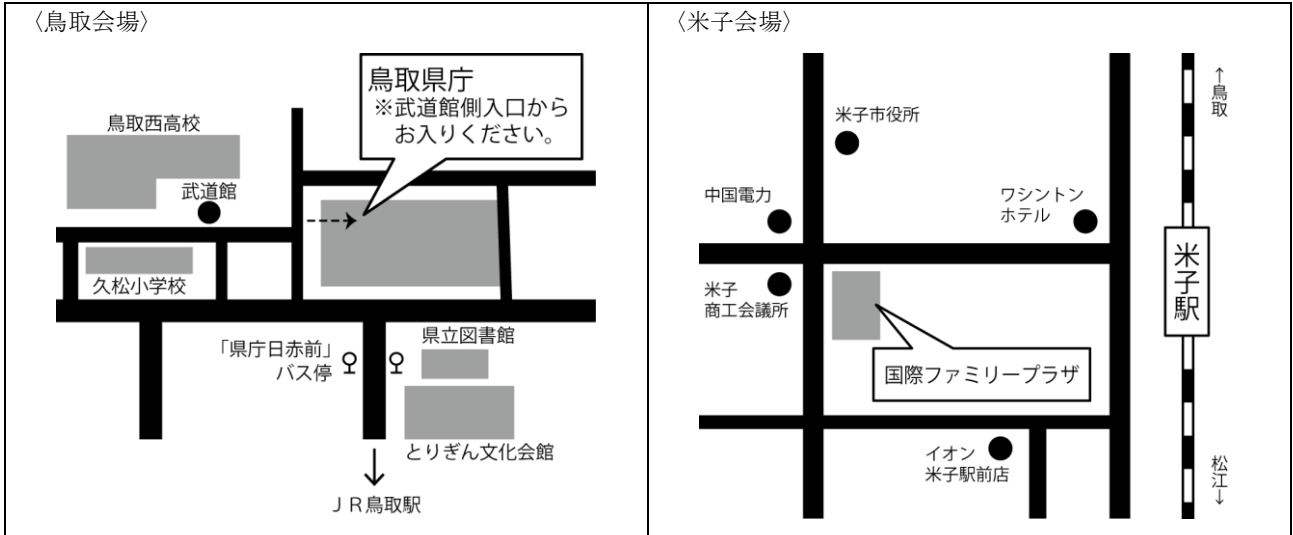
本試験の実施に際して収集する個人情報については、次の目的以外には利用しません。

- ① 採用試験及び採用に関する事務に利用します。
- ② 今後の募集活動及び採用のための資料として利用します。

〔参考〕鳥取県警察官採用試験（令和6年4月採用予定 警察官A・B（1回目））実施結果

試験区分		第1次試験 受験者数(A)	第1次試験 合格者数	採用候補者数 (B)	受験競争率 (A)/(B)
警察官A	男性	34名	30名	6名	5.7倍
	女性	10	8	2	5.0
	武道(柔道)	0	0	0	-
	武道(剣道)	0	0	0	-
	サイバー犯罪捜査官	0	0	0	-
	チャレンジコース	8	4	1	8.0
警察官B	チャレンジコース	37	11	1	37.0

試験会場案内図



【鳥取県庁】
J R鳥取駅より徒歩約25分
バス「県庁日赤前」下車徒歩約5分

【国際ファミリープラザ】
J R米子駅より徒歩約15分

※東京会場及び大阪会場については、決定次第、ホームページ等でお知らせします。

● 鳥取県人事委員会からのお知らせ ●

★ こちらもあわせてご覧ください！
鳥取県警察採用係公式 LINE

登録はこちらから



鳥取県警察本部ホームページ

HPはこちらから



★ 職員採用試験に関する情報や説明会の開催情報を配信しています！
メールマガジン「鳥取県職員採用試験情報」
Facebook X(旧 Twitter) LINE

登録はこちらから



第1次試験に関する注意事項

- 1 試験当日は、必ず試験開始時刻までに掲示や係員の指示に従って試験室に入室してください。
- 2 受験の際は受験票、筆記用具（HB又はBの鉛筆、よく消える消しゴム）、時計（計時機能だけのものに限ります。試験時間中に携帯電話、スマートウォッチ等他の機能が付いた電子機器類を時計として使用することは認めません。）、資格等の証明書類の原本（資格加点の希望者のみ。ただし、受験申込時にTOEICのデジタル公式認定証を提出した場合は不要。）を持参してください。
- 3 試験会場及び試験会場周辺に駐車場はありませんので、公共交通機関を利用してお越しください。
- 4 試験実施に関する緊急連絡事項がある場合は、鳥取県職員採用のホームページ、SNS及びメールマガジン『鳥取県職員採用試験情報』でお知らせしますので、事前に確認の上、試験会場へお越しください。

試験に関する変更、お願い、感染症への対応等については鳥取県職員採用のホームページで随時お知らせしますので必ず事前にご確認の上受験してください。

鳥取県職員採用 HPはこちらから

